

GATE

ゲート

3

Hiroataka Kisaragi
如月弘鷹







Story

普通の高校生だった西条 晃、城北 力、南山 茂、齋東 一也の四人は、放課後突然の落雷に遭う。

それは何者かによって異世界への『^{ゲート}門』が開かれた証であり、それによって『^{ゲート}門』を守護していた霊獣・白虎、朱雀、青龍、玄武が彼らに憑依してしまったという。

『^{ゲート}門』を管理しているという少女・^{シュウリ}修理によると、晃たちは既に死んでおり、それぞれの霊獣との一時的な契約によって生かされているらしい。四獣と離れれば死ぬ——生き残る術を探し訪れた高野山で、30年前の『^{ゲート}門』開門事件の悲劇を知った晃たち。

謎に迫りながら、晃は修理と、茂は^{ききょう}桔梗との不思議な絆を感じ、力は修^{シュウ}繕と、一也は^{えいしょう}影政との運命の出会いを果たす。

その出会いが今、過去の悲劇を暴く…!

事件の核心は30年前の当事者達へ!



GATE 3



Contents

- 005 GATE 第十三章
- 037 GATE 第十四章
- 069 GATE 第十五章
- 093 GATE 第十六章
- 125 GATE 第十七章
- 149 GATE 第十八章
- 165 GATE 第十九章
- 197 GATE 第二十章
- 213 GATE 修理編
- 247 番外編 四獣座談会③

第十三章

GAMER





斎東一也

霊獣：青龍 色：青
方角：東 属性：水
青龍の使い手。冷静沈着
に物事を判断する。
武道あわせて六段の腕前。

GATE





—んう—



この先を抜けた
ところに桔梗さんが
居るはずですよ！

—っや—



しっかり
つかまってるよ！

チカ



二才



な!?

おれ





ここは…
高野？

つて……

—応—
守ったらしい



——！

修理！？

大丈夫

気を失って
いるだけだ

あれだけ大きな
「門」を開けたの
だからな

能力を使いすぎて
体力を消耗した
のだろう

全く
無茶をしたものだ

俺と修理の
手の紋が触れた
瞬間

俺たちの間に
もの凄い力が
沸き上がったのを
感じたけど

まさか俺だけじゃ
なくて修理まで
高野に飛ばされた
なんて……

一体、あのとき
何が起こったんだ
ろう

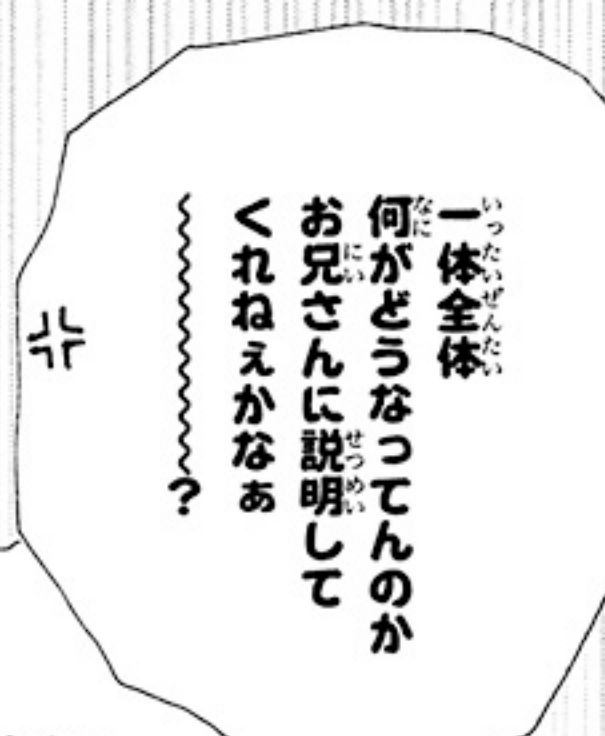
おい





ひと
うえ
むだん
おの
上に
無断で
落ちてきて
挨拶もなしとは
いい度胸だな異…

リキ
—うわっ
カ!?



いったいぜんたい
一体全体
何がどうなってるのか
お兄さんに説明して
くれねえかなあ
~~~~~?



いやっあのっ  
何かも一色々  
ありすぎて…



どこから話せば  
いいのか…



!!

